

東京大学とのグローバル消費インテリジェンスに関する 取り組みのお知らせ

株式会社経営共創基盤(代表取締役CEO 富山和彦)は、国立大学法人東京大学(東京都文京区/総長:濱田純一)と共にマーケティング領域におけるビックデータ解析・活用(グローバル消費インテリジェンス)に関する取り組みを開始致しましたので、お知らせいたします。

■グローバル消費インテリジェンスとは

消費インテリジェンスとは、データの分析を通して消費者を総合的に理解する能力のことです。

グローバル消費インテリジェンス寄附講座では、世界規模で高い消費インテリジェンスを発揮してビジネスを動かすことができる CMO (Chief Marketing Officer) を育成します。

グローバルな消費に関するデータが急速に増えている中で、データ分析を通して消費者・生活者を理解する能力が国や企業としても必要とされています。

この問題意識から、東京大学に世界最先端のプラットフォームを創設して、人材育成および学問分野の確立を加速化しようという狙いです。

なお、グローバル消費インテリジェンス寄附講座に関する詳しい内容につきましては、HP (<http://gci.t.u-tokyo.ac.jp/>)をご参照ください。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社経営共創基盤 川上

TEL: 03- 4562-1133